



触装少女調教 4

アイカ編

カラー
32P

魔法少女「流橋アイカ」は
怪人マヌオの罠にはまって敗北した
その際に魔法少女の力の源の
淫紋を支配されてしまう

マヌオはまず魔法少女の装衣を変えた
触手が蠢き全身の汁を啜り
力を奪う卑猥な触手服にされた

無力になったアイカは
徹底的に調教を受けた
そしてマヌオが経営する
奴隷売春宿に入れられる

同時にマヌオは毎日のように
特別の寵愛をアイカに与えた
アイカは限界を超える悶絶と快樂の中で
性奴隷であることを受け入れていった



淫紋が一瞬で
彼のモノになります

なんてな

私達は彼の奴隷
されてしまったのです



アイカちゃんは
久々ですね

マオさんの
お気に入りだからね

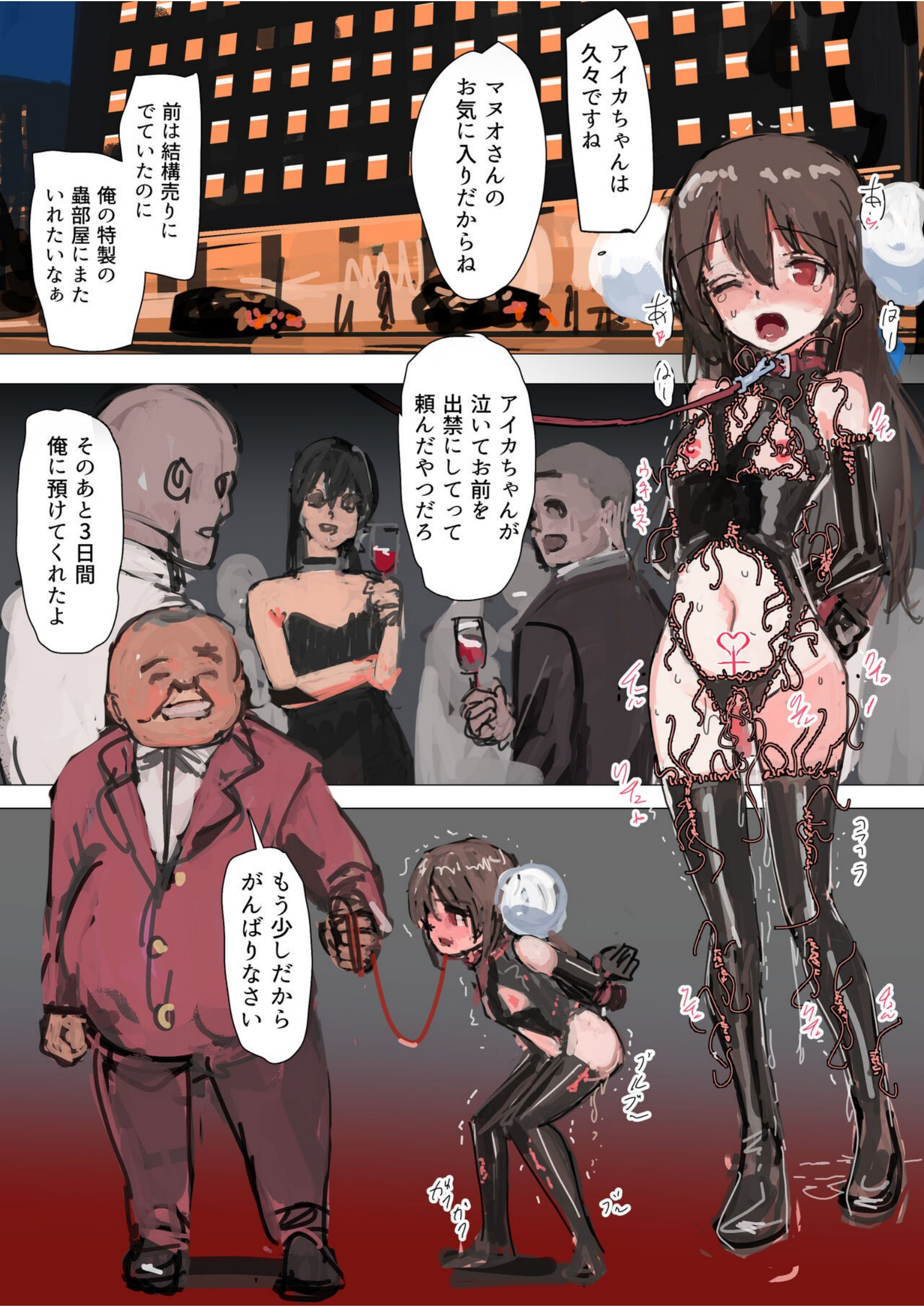
前は結構売りに
でていたのに

俺の特製の
蟲部屋にまた
いれたいなあ

アイカちゃんが
泣いてお前を
出禁にしてって
頼んだやつだろ

そのあと3日間
俺に預けてくれたよ

もう少しだから
がんばりなさい





さあご挨拶はどうしたんだい?

恥ずかしがっているのかな
手伝ってあげよう

マヌオ様の
中出しが大好きで
あっあっ

ひうっ
変態性奴隷の
アイカです



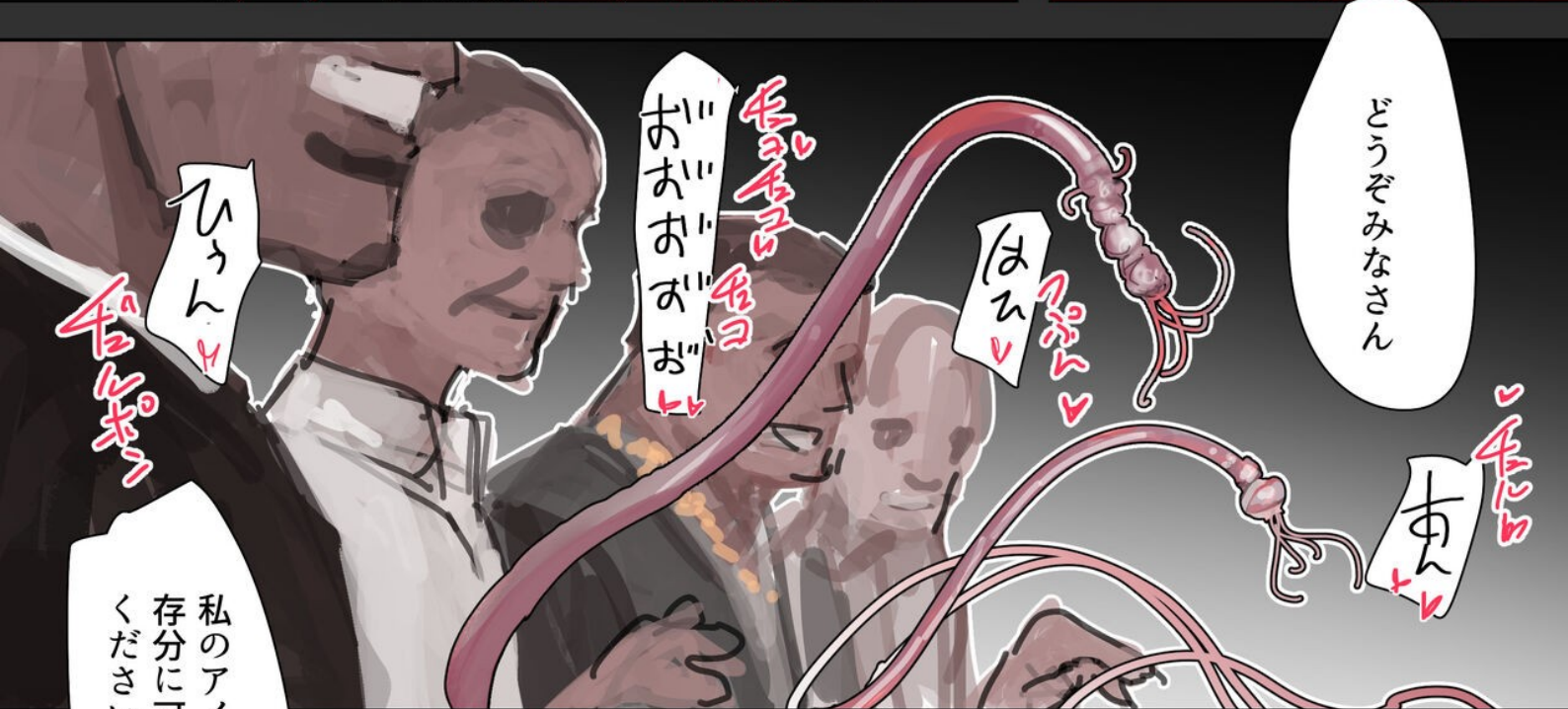
あ...あそこが
クリち○ぽになった
変態ですっ!



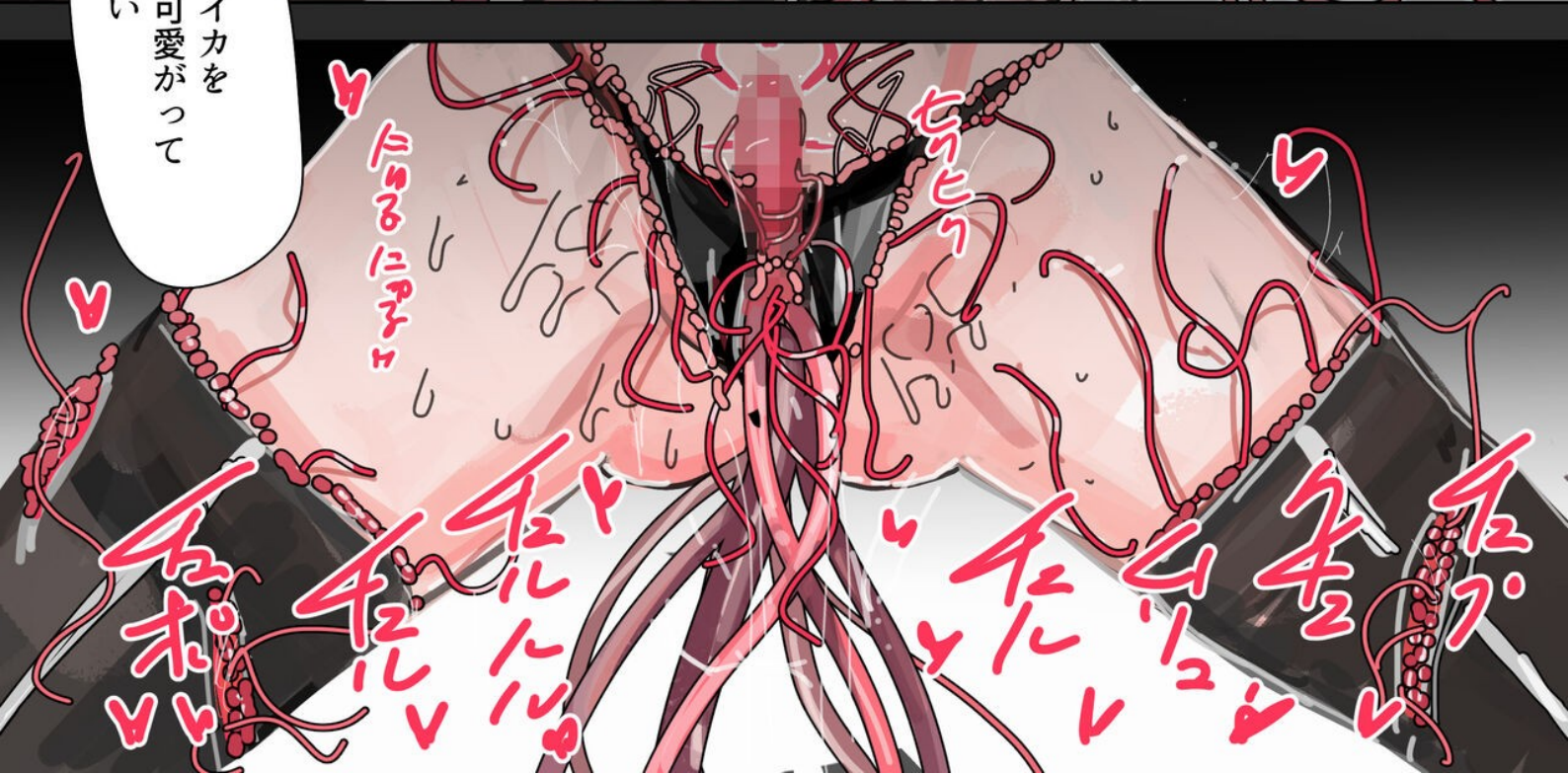
どんな変態だい?



よく言えたね
ご褒美をもらおうね



私のアイカを
存分に可愛がって
ください





あーあーあー

あーあーあー

あーあー

あーあー

あーあー

あーあー

あーあー

あーあー

あーあー

あーあー



あーあー

あーあー

あーあー

あーあー

あーあー

あーあー

ずっと
突っ込まれているのに
まだきれいなピンク色
しているねー

下品なクリトリス
魔法少女は全員こうなのか

フワフワ

ゼン

んんん

んんん
んんん

れろれろ

れろれろ

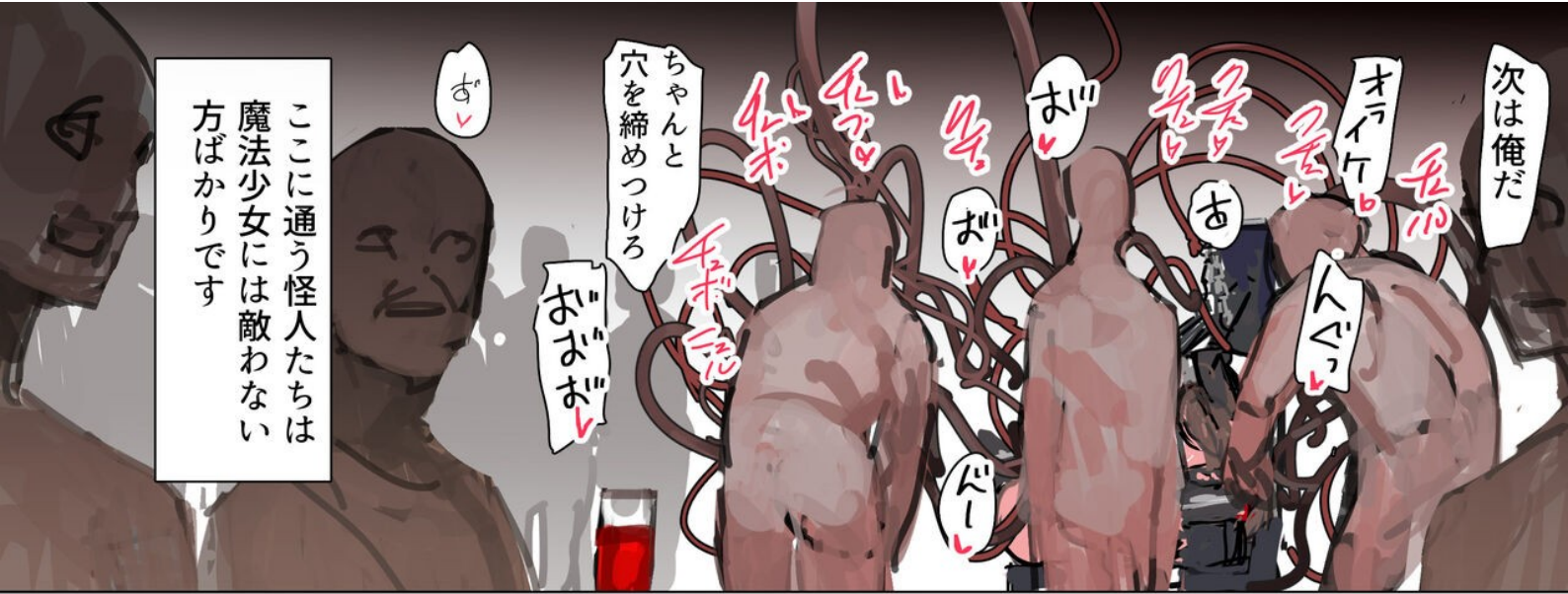
アハハ

んんん
おおおお
おおおお

ゼン

ゼン

ズ
ズ
ズ



次は俺だ

オライケ

おい

おい

おい

おい

おい

ちゃんと穴を締めつける

おまお

あ

ここに通う怪人たちは魔法少女には敵わない方ばかりです



ほぐろう

中には私がかつて蹴散らした怪人が何人もいます

んぐお

そういう怪人ほど責めは執拗で苛烈です

そんな相手でも体ははしたなく感じてしまいます

チュチュ

ツァツァ

ポッポッポッポッ

ニクニクニクニク

セク

ほ

ビ

ポッ

ポッ

ちゅ子

ちゅ子

ちゅ子

ちゅ子

ちゅ子

ちゅ子

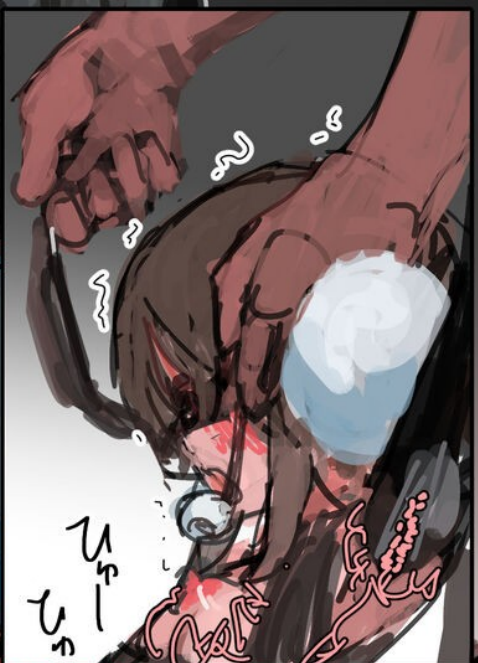
ちゅ子



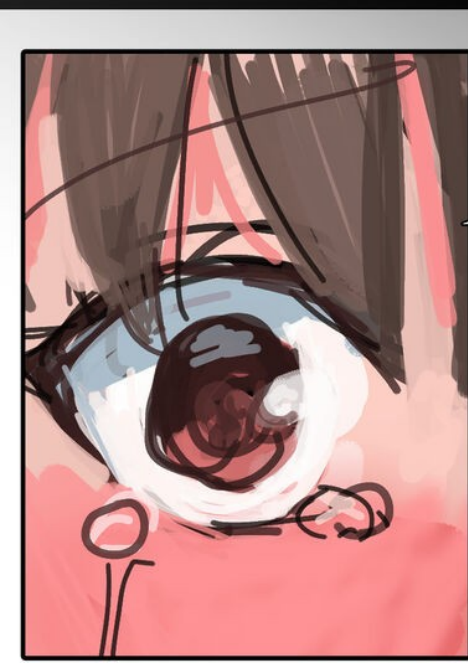
もうゆるじこ
くだひやい

はへ

はー



ひー
ひー



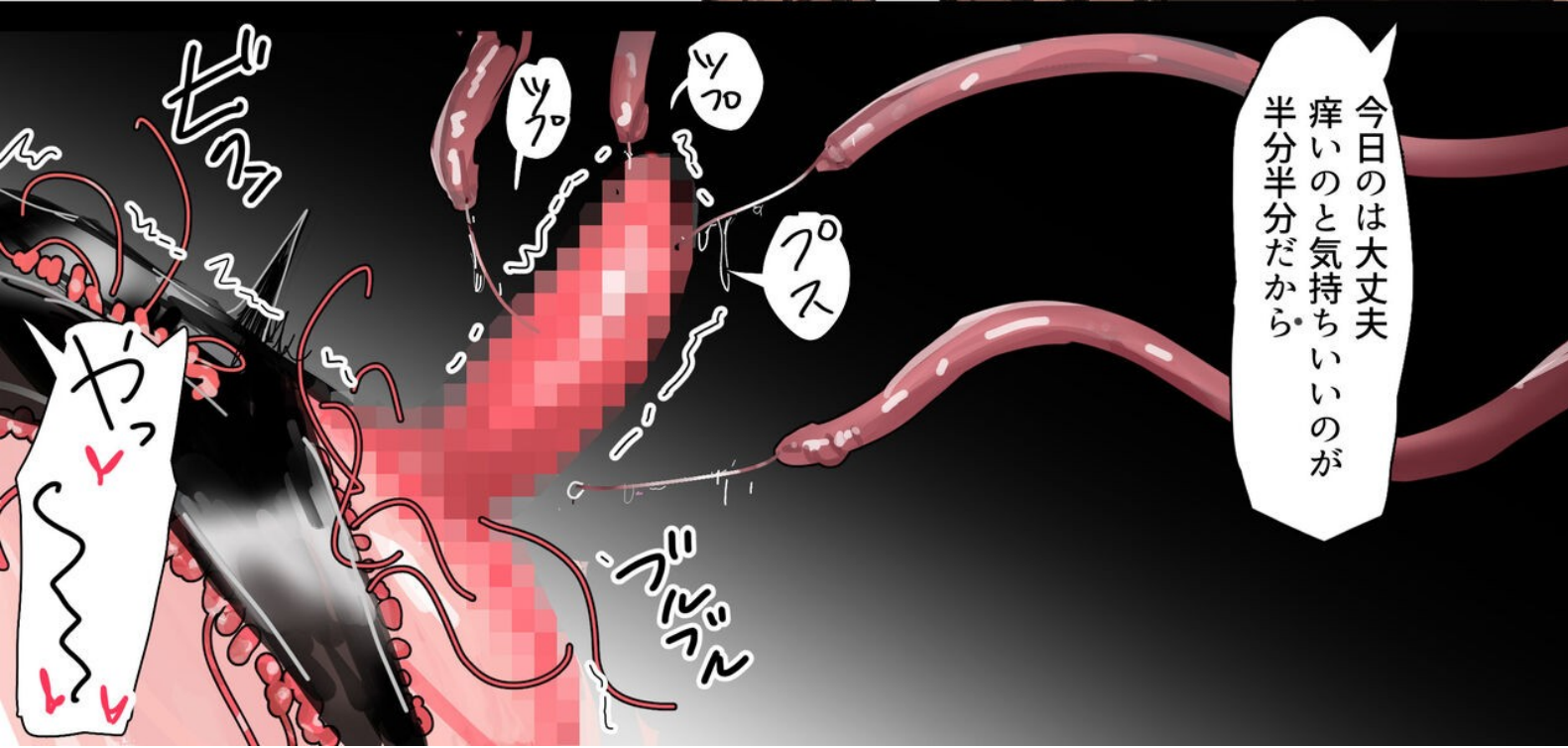
そっ
それは



まだまだ
これからよ

にやろ

にやろ



今日のは大丈夫
痒いのと気持ちいいのが
半分半分だから

70
70
70

フク
フク
フク

おっ
おっ



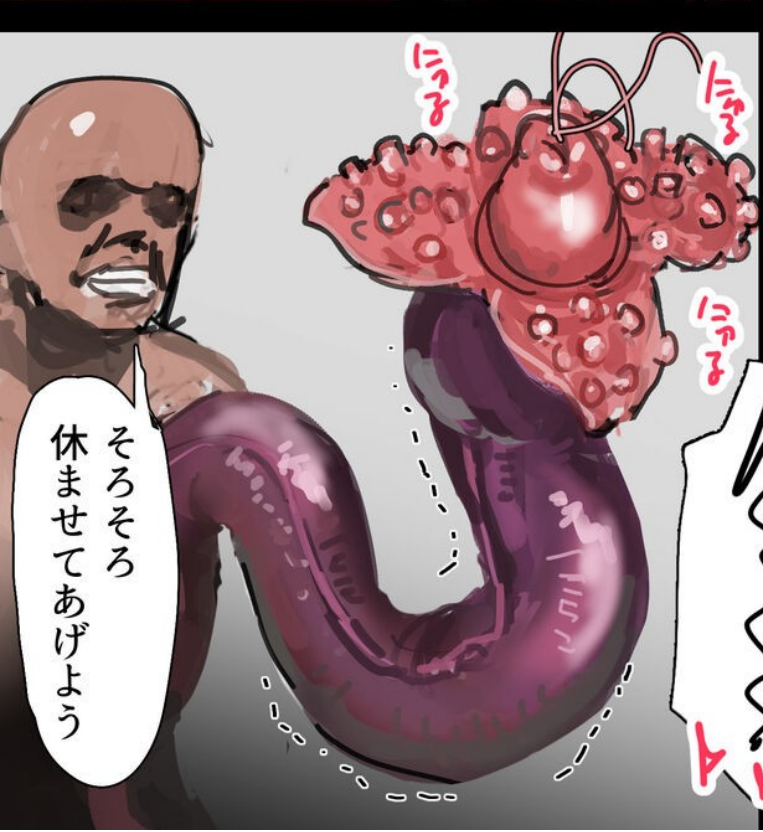
次で何回だ？

10回目から
数えてないわ



はい
またイったから
追加ね♥

？



そろそろ
休ませてあげよう



刺すところも
なくなってきたな

それじゃ
根本に♥



優しくしてあげるからね

ありがとうございます

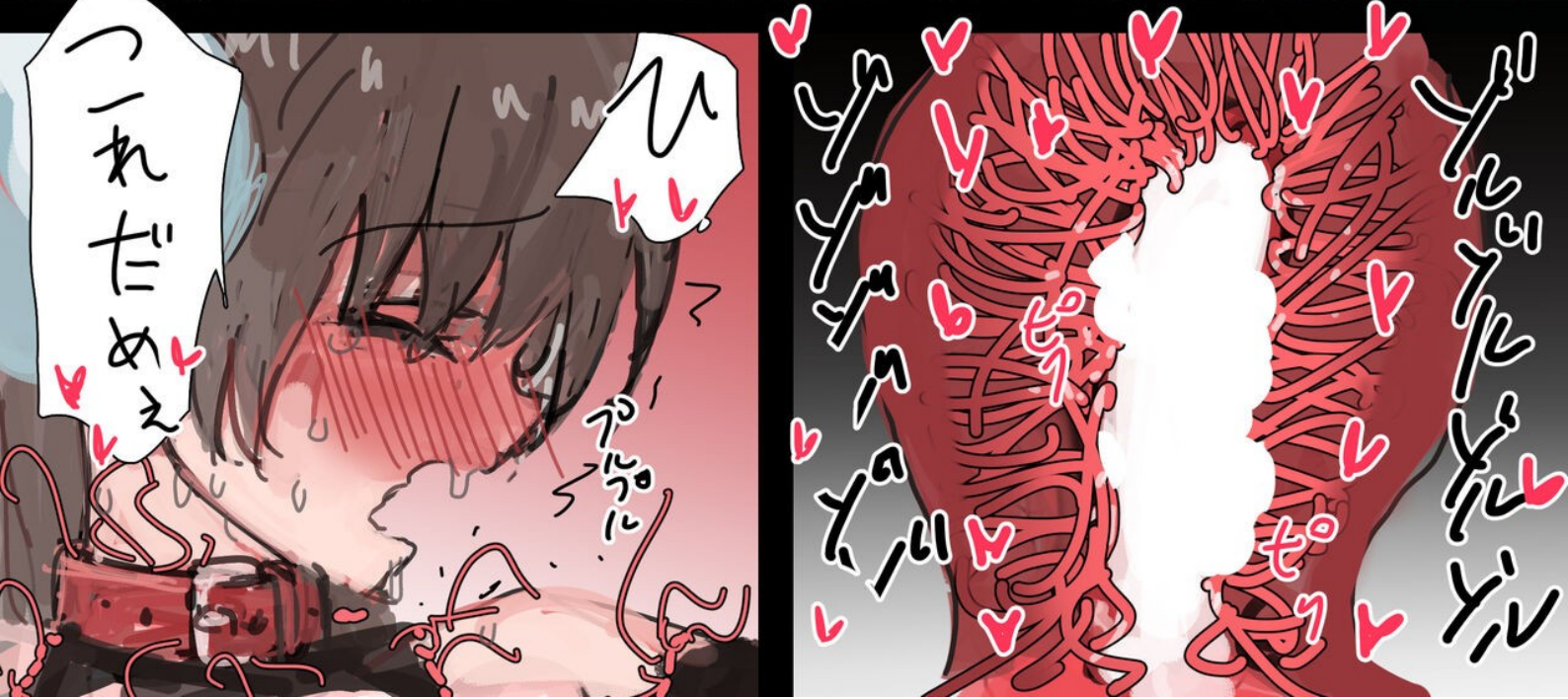
ほん

特製の

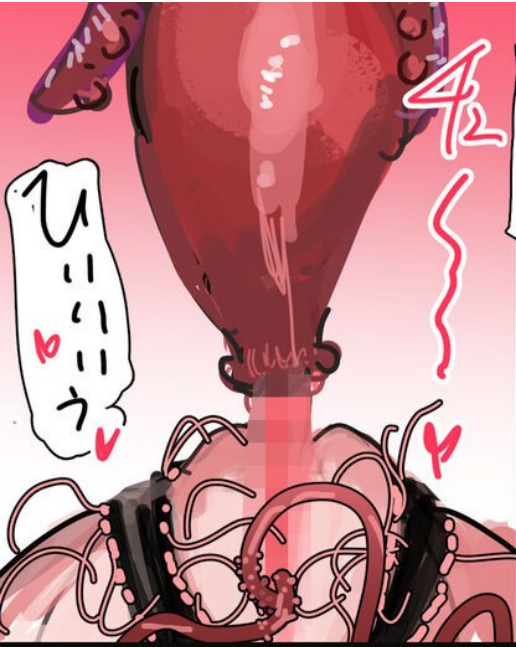


触手オナホで

カク カク



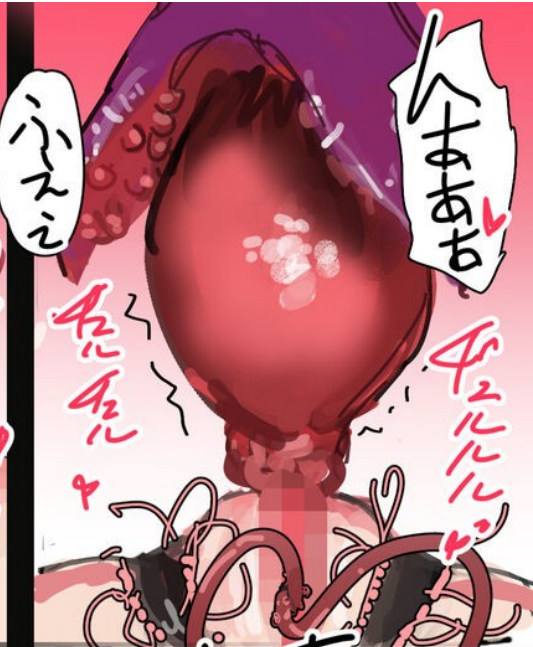
これだぬえ



しーいーいーう

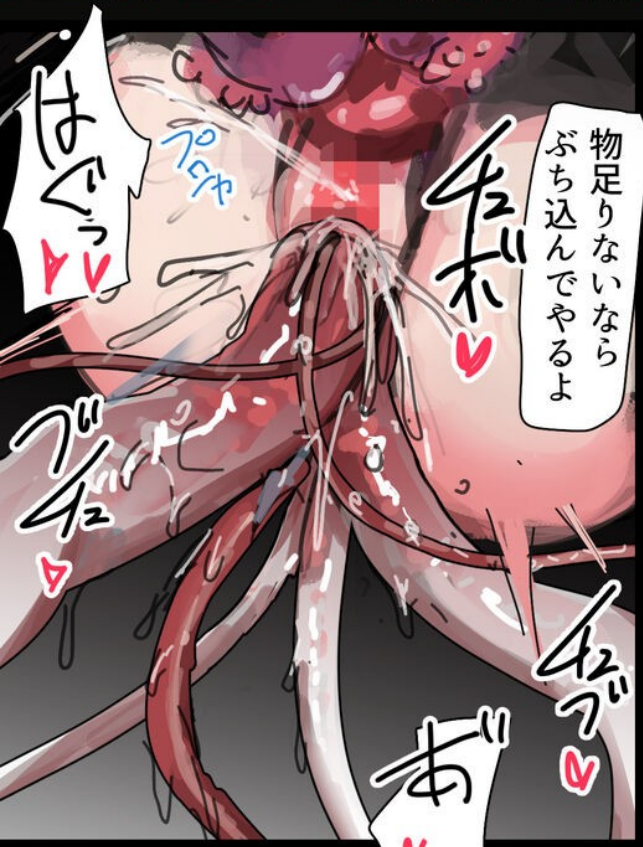


べーいーいーう



いんえ

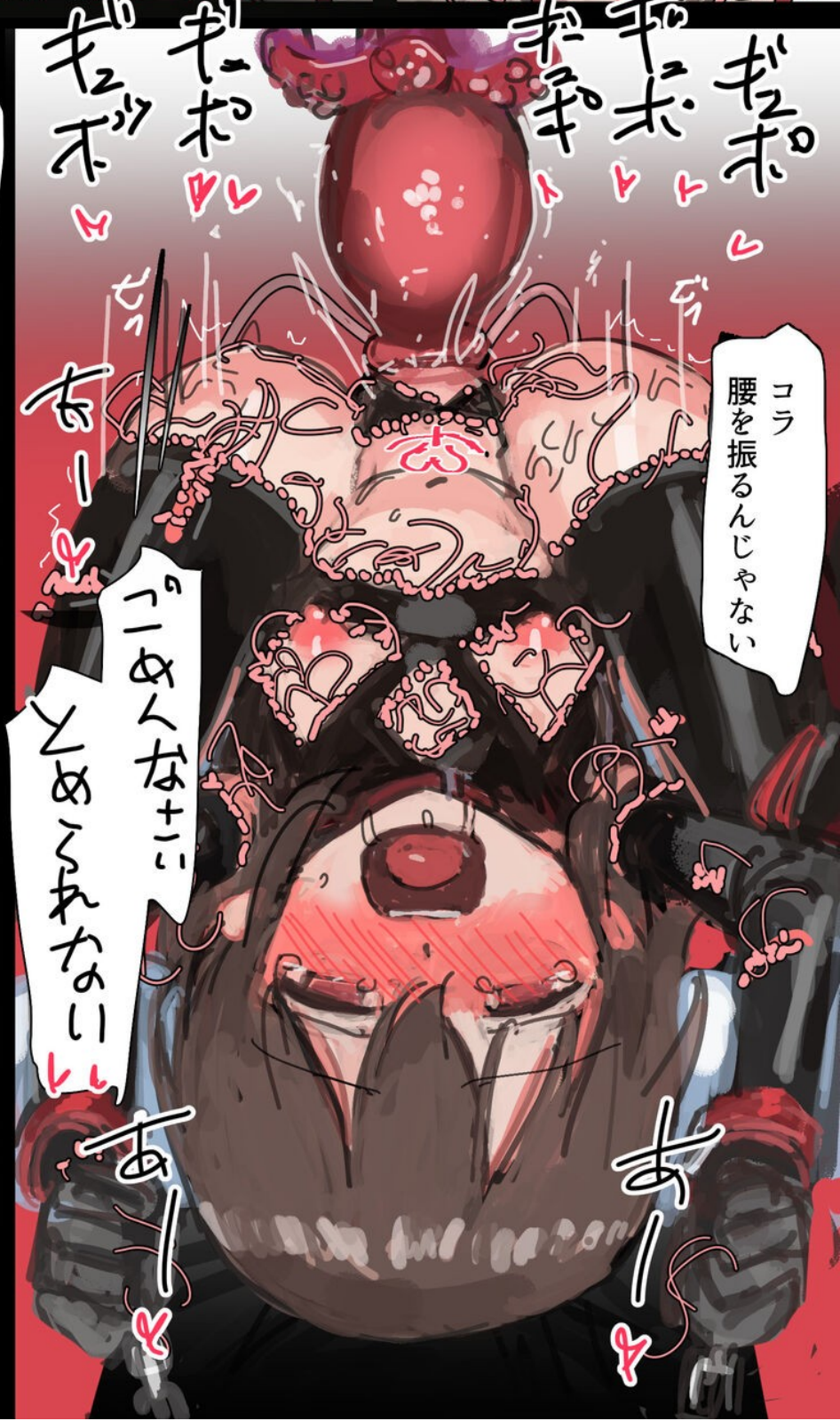
くもももも



はーいーいーう

ぐわ

物足りないなら
ぶち込んでやるよ



ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

コラ
腰を振るんじゃない

ごめんなさい

ごめんなさい



あ



あ

あ



もっと アイカに
気持ちいいことしてえ

もっと
ちょうだい
トロニー

が...

素直な
アイカちゃんに
戻ったわね



5倍濃縮の薬よ

お尻にも♡

びびん!



針を乳首にも
あげる♡

この針
好きい

びびん!



ドビッ

ドビッ

ドビッ

ドビッ

皆様
ありがとうございます
ございました

今週は
たくさんのお土産を
ご用意いたしました

さらなる
アイカ嬢の苦悶や痴態を
引き出したい方は
ぜひお求めください

グロ



お仕事のアとは
マヌオ様から
ご褒美をいただけます



♡♡

ほー

ほー

あつという間に
全部埋まったよ

さすが私の
アイカだ



褒めてもらえると
それだけで
嬉しいです



ドキドキ

♡♡

♡♡



たくましく
そり立ってきたら
一息に奥まで啜えます



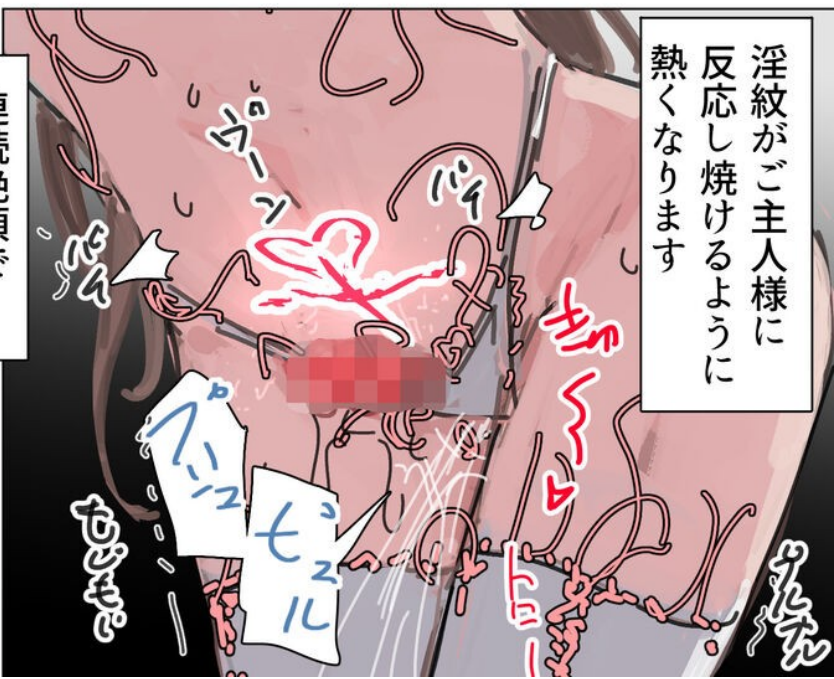
入念に舐めます
たくさん出してもらう
ためです



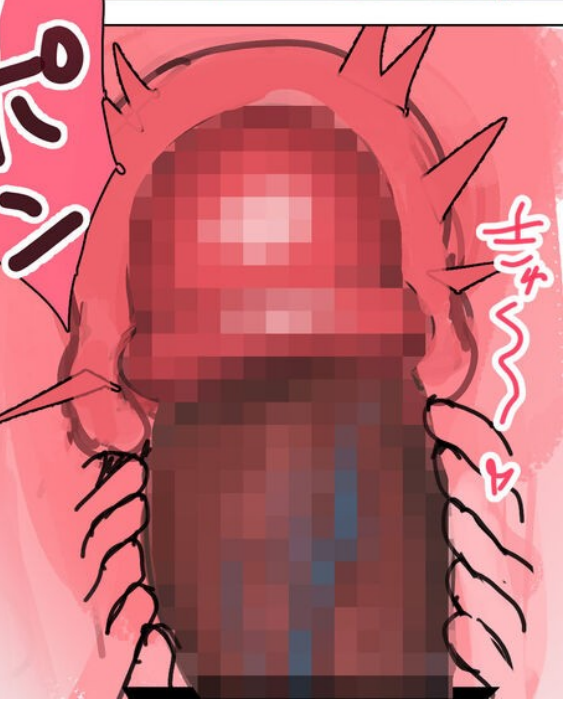
大好きなご主人様に
ご奉仕できるこの瞬間が
一番幸せです



連続絶頂で
全身の震えが
止まりません



淫紋がご主人様に
反応し焼けるように
熱くなります





トビコ

びび

びび

今夜はまだまだ
注いであげるからね

はー

はー

はー

びび

びび

びび

びび

びび

びび

END

